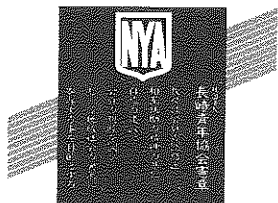


# 社団法人 長崎青年協会

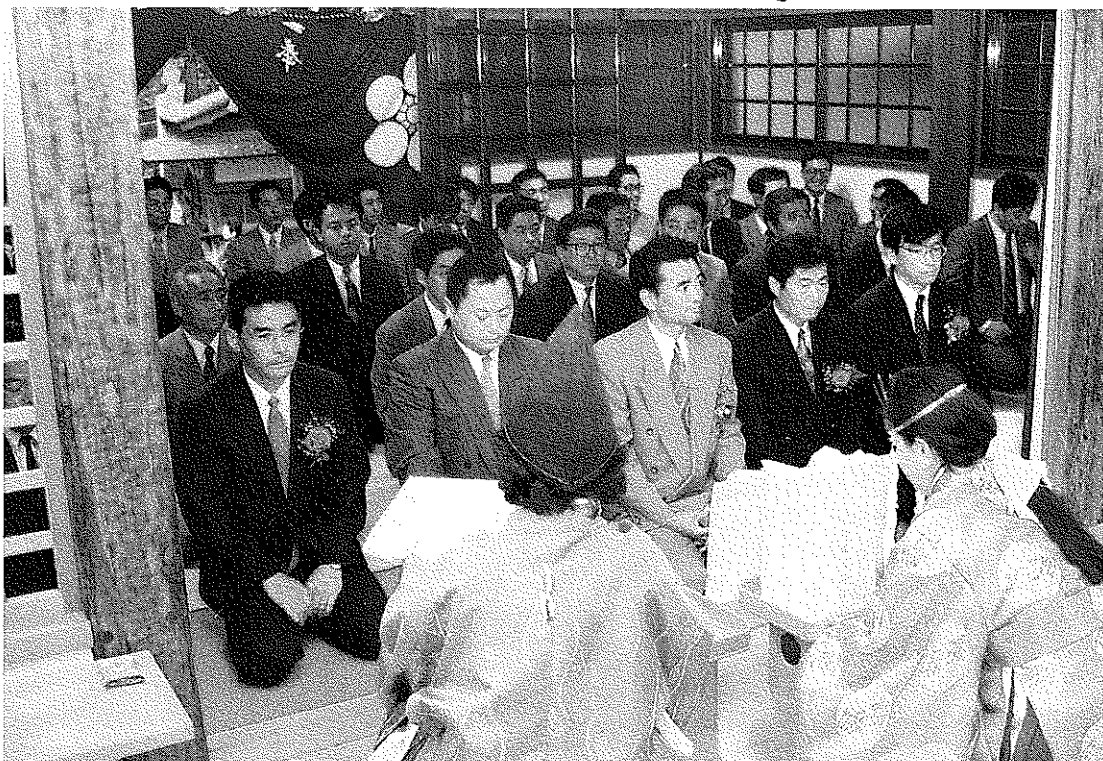


NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

1995年6月21日 社団法人長崎青年協会会報 第192号

SLOGAN

己れに厳 人に寛



平成7年度 厄入り 於 松森神社

掲示板

7月5日	理事会	28日	ながさきみなとまつり
17日	理事会	30日	
21日	例会		

6

発行 長崎市魚の町7-7  
 (社)長崎青年協会  
 会長 新ヶ江 憲和  
 編集 広報委員会  
 広報委員長 渡部一夫

創立/昭和44年3月1日 社団法人設立/昭和59年3月23日

Monthly NYA no.192 June 1995

## 会長挨拶



うっとうしい梅雨の季節、皆さんお変わりありませんか。

去る5月15日に今月の「ながさきみなとまつり」の実行委員会が、商工会議所の副会頭を実行委員長として開催され、実質的なスタートを切りました。

今年は昨年のお手伝い的な参加ではなく、青年協会内部からの企画を持ち込んでの参加ということで、会議の中でも非常に期待をされた青年協会内部でも企画調整室を中心に会員のプロジェクトを組みその中で自由な発送や意見が出て来て非常に盛り上がりを感じております。

私は本年度は内部の充実を第一に会員の負担になるような事業はなるべくお断りしようと思っておりました。しかし、このような盛り上がりを見るにつけ、断わるばかりが内部充実につながるには限らないと思うようになりました。「ふうせんバレー」や「おくんち広場」も大変な準備段階の中でまたやりとげた後の充実間の中で仲間が生まれ、それが内部の充実につながっていると思います。

先程のみなとまつり実行委員会の中で、副会頭が今後長崎の三大祭りとして「みなとまつり」「おくんち」「ランタンフェスティバル」を育てて行きたいと言われました。これについては皆さんそれぞれ意見があると思います。しかし、少なくとも長崎の行政や財界はそう考え、これにお金をかけていくと思います。これから先の青年協会もこの流れに無理に逆らわず、これをうまく利用することも大事ではないかと思っております。ご協力お願い致します。

### 講師講演

講演の中で、林氏は団体活動といえども仕事を疎かにしてはいけない事、地域や行政との交渉に自らの活動が非常に役立った事など数々のエピソードを紹介された。皆さんもまた、青年協会としての自信とプライドを持って活動してほしいと結ばれた。

### 林 敏幸氏



生まれ：1946年（昭和21年）6月10日（48才）、長崎市生まれ。  
最終学歴：福岡工業大学、卒業後、会楽園に勤務。現在支配人。  
その他：長崎市青年会議所（長崎JC）専務理事・副理事長  
また、長崎商工会議所青年部会長を経て現在はランタンフェスティバル運営本部長  
血液型：B型。趣味：釣り、小唄、ジャイアンツの応援。お酒も相当たしなまれる。

林さんは、私が今年度委員長を引き受けたころから、講師をお願いしたい人として名前や経歴のことはお聞きしていましたが、はずかしながら全く顔を存じませんでした。

そんな時、私ごとで恐縮ですが、たまたま小学校の同窓会の打ち合わせの食事会があり、その会場が「会楽園」だったので。

第一印象は、にらまれたらちょっと怖そうな人かなと思いましたが、非常に気さくな人で、ダンディで、包容力・率先力があり、女性にも相当もてるだろうな、という感じで、例会で講演をお聞きしても、まさにそのとおりのお人柄がうかがえました。

これから協会活動を行うにあたって、林さんが言われたように「一生懸命仕事をし、家庭のことを大事に考え、健康に気を付けながら、一生をとおして付き合える人とのつながりをつくり」将来、自慢話しができればいいですね。

研修委員会 渋谷 晃 委員長

5月度例会においては、私の変な司会進行でありましたが、会長挨拶、林先生による講演、あまり落ちつかないリフレッシュタイム、役員報告、委員会報告、そして特別事業委員会と会員交流委員会の皆様による熱血委員会コーナーでは「厄入りにいくぞー」「運動会がんばるぞー」と言う気持ちが湧き出て参りました。本当にありがとうございました。（最近タンクトップ姿の原君が目になじむ）

また「よろこびコーナー」では、当例会場を提供していただいているニュー長崎ホテル様のスタッフの方よりも心暖まる「よろこび」を頂き、会場を笑いの渦に巻き込みました。

腹を抱えて笑える例会、皆様へ大きな声で呼びかけます。「なんでこんと！」

例会委員会 広瀬健司

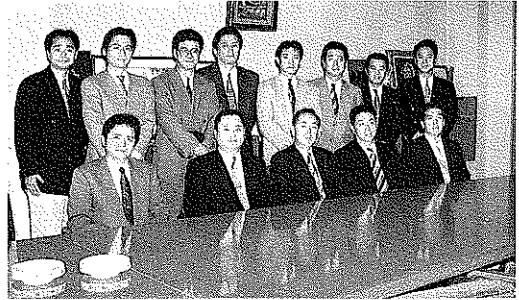
## 表敬訪問

5月17日(水)

長崎市役所に伊藤一長市長を表敬訪問。

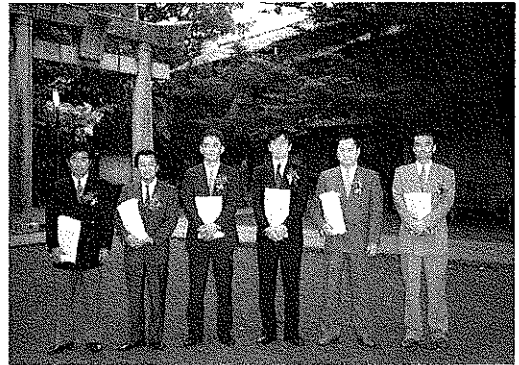
やる気があふれださんばかりの伊藤新市長が、今後の行政改革や「水」行政について話された後、青年協会側からは、主にふうせんバレーの御支援をお願い致しました。

出席者 新ヶ江憲和君、渡辺秀幸君、伊藤克樹君、井上章君、岩満克弥君、岡田康信君、和田正信君、田川俊幸君、平田雄一君、田中潤介君、渡部一夫君、松島健二君



## ○ 厄 入 り ○

去る6月1日(木)恒例の厄入り者お払いの儀が松の森神社で行われました。その後ワシントンホテルで約50名の参加を得て朝食会が催されました。続いて6月3日(土)銀鍋にて厄入り懇親会が盛大に開催され、メンバー全員で厄入り者のこの一年間の無事を祈願し楽しく飲み語り合いました。



- 厄入り者 中村 善人OB (山の頂上までの通過点、頂上目指して登っていきます。)
- 井上 章君 (恙無く毎日の生活を送らせて下さい。)
- 永田 秀朗君 (心身に気をつけます。)
- 渡辺 秀孝君 (㊤ 有益に ㊤ 時を活かして ㊤ リフレッシュ)
- 吉田 啓二君 (ついに40代。親指、人差し指、中指、今年から私も薬指!でも元亀)
- 辻丸 佳憲君 (自覚も意識も欠如した40才。自然体で生きていきます)
- 金田 芳裕君 (心・氣・海)

## 厄入り懇親会



6月3日(土)に行われた懇親会は、多くの出席者のもと無事に終えたことと、OBの方々ならびに協力していただいた皆様へ深く感謝致します。それに2次会、3次会と遅くまで久しぶりに皆さんで盛り上がったことが良い思い出になりそうです。本当におつかれ様でした。

特別事業委員会  
平田雄一委員長

厄入り懇親会のなかで、前年度卒業生(桑田啓伍氏、中村善人氏、船津信三郎氏、合六忠氏)より、青年協会旗の贈呈式が行われました。



## 副委員長の主張 (第一章)



総務 木下 拓也

私は、今迄、どんな委員会かわかりませんでしたが、今回配属されて、この委員会が表には出ませんけれども、大変重要な役割をしているということがわかりました。その中心で動いている委員長は、常にリードして引っ張って行ってもらっていますので、僕らは後ろから肩でももみながらついて行きたいと思います。



例会 山口 丈司

新年度委員会が始まって2ヶ月が過ぎようとしていますが、松島委員長のもとに配属になって大変良かったと思います。

それは、委員のメンバーの個人個人の長を言細かに観察し把握して、個性にあった使い方や把握の仕方、その対応のしかたなど勉強になることばかりです。

また、「最初『熱血委員会』の例を」ということで、20分ぐらいでまとめてやったものが、大うけをしたりで、忘年懇親会余興荒らしの異名を持つ委員長ならではの委員会です。今後も楽しい例会を皆で作って行きたいと思っています。

最後に、今年の忘年懇親会が楽しみです。



研修 下釜 一彦

わが委員長、渋谷<sup>見</sup>は行動派の人情家です。緑屋は繁盛していますのでお菓子も安価ですすぐ持ってきてくれます。委員長夫人を見てその審美眼の確かさを知りましたので、会合のあとの宴を毎回楽しみにしているのですがなかなかサティアンの中枢には入り込めません。えっ、なんで奥さんを知っているかですって？それは良いところに気がつかれました。お教えしましょう。ズバリ、委員長自宅委員会をしたからです。すばらしい料理とビデオでした。

まあ、そういうことで多少エッチな面は否めませんが、研修委員会は北海道旅行研修を始め、ロングランの企画が多く、委員会の回数も多くなりがちのところ、その労を感じさせないメンクイ委員長です。

以上私見をお許してください。



会員開発 清水 昭雄

会員開発委員会の主な仕事は、新人会員の勧誘とその後のフォローです。桜井委員長は、やる気一杯で高い目標を掲げて頑張っていますが、他の人がいまいち盛り上がりがないようなので、これからは委員会一丸となって頑張っていきます。



会員交流 一ノ瀬 敦朗

私たち会員交流委員会は、6月11日の家族懇親大運動会を前に早くも、活気のある委員会が結束できたと思います。それも、吉田委員長の人柄がそうさせているのだと私は、思います。



地域事業 峰 章二

久しぶりの事業委員会ということで冷静に判断しようと思っています。多少去年の流れからいうとたいへんな委員会に配属になったなと思っている人もいるのではと思います。委員長がまじめですからメンバーの方々も心強いのでは。

以上

## ○なぜなぜ勉強室○ (専門知識ひけらかし)

Q 上手に保険に入るにはどうすればいいですか？(某会員)



解答 荒内賢治君

A 生命保険の世帯加入率は9割を越えている「国民皆保険」ともいえるが、過剰な保障を付けていたり、必要のない保険に加入しているケースが意外に多い。例えば、入院したときなどの医療保障が必要なのに、大きな死亡保障が付いた保険に加入している人。サラリーマンの主婦や若い独身女性で2千万や3千万の保険に入っているのには驚いてしまう。医療保障が必要ならば、医療保険を利用する方法がある。また、貯蓄が目的で定期付終身保険に加入している人も要注意だ。

定期特約なしの終身保険や養老保険、年金保険を利用すべきである。本来、保障と貯蓄は別のものである。別々に入るのがベターな方法である。よく一つの保険で両方を考えている人がいるが、保障内容を変えたいだけなのに、貯蓄の部分まで変えることになり、損をしているのはたいへんもったいない話である。

## ◀言いたい放題▶

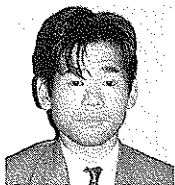


円能寺 隆

### 協会・家庭・仕事の分担

協会に入りたての頃は、協会への参加の比重が高くなる方がベターな気がする。後は自分の意志で、協会・家庭・仕事の時間をコントロールするようにしなければならない。

仕事がうまくいって、家庭が和気あいあいで、協会活動が楽しい。こういう最上のケースから、仕事が悪くいかず、家庭がごたごたで、協会活動が重荷になってという最悪のケースまで、いろんな状況が人それぞれその時々に応じておとずれて来る。誰にでも悪い状況というのは、おとずれて来るものであって、その時の為の協会の仲間であり、そういう時こそ、積極的に自身のリフレッシュも含め協会活動に参加してみる事も一つの手段かもしれない？私自身も、出欠の返事とか電話連絡など最低限のモラルを守りながら、楽しい協会活動を送りたいと思う。



吉野 忠幸

### 人生に感謝

人には、色々な出会いがあると考えます。人との出会い、書物との出会い、音楽や映画など数えたらキリがない。その中で人は感謝し成長していくと信じていますし、それぞれの出会いを大切にし出会いをより有効なものにするための努力を惜しまず日々努力したい。

社会人にとって人間関係は大切なものですし今の仕事の上でも人間関係は密接なつながりを持っています。時間には限りがあり時間だけがだたらだと過ぎていくばかりの人生はいずれ後悔する日々が訪れる事でしょう。

仕事から色々な話を聞きます。「バブルがはじけて仕事が少なく単価が安くなりたいへんよ。」とよく聞きます。私は、ちがう……。

仕事、プライベートいつもプラス思考に考え方をもっていきたいし、昨日の考えは過去の考え。今日は又新しい考えをもてる様にならないと、仕事上今からは力がある人だけが生き残りすばらしい世の中になると信じていますし、その中の力には色々な事が考えられます。次に続く。

## OB会入会式

平成6年度、涙の卒業式を終えたばかりの我等が桑田啓伍さん、中村善人さん、ならびに、船津信三郎さんが、この度、青年協会OB会に入会なされました。錚々たる諸先輩に囲まれながら恒例の入会杯(5合)を飲み干す姿は、現役当時の勇猛さは、そのまま、その心意気はみじも衰えていませんでした。

5月13日(大安) 於: 福寿



# ◀ 新 人 紹 介 ▶



**野田 真幸君**

S.39. 5.18生 B型  
勤務先 有限会社飛鳥調剤薬局  
長崎市中園町  
20番地17号  
ひかえめですけ 自 宅 西彼杵郡時津町浜田郷  
どヨロシク! 554番地4 B-403郷



**村 田 修君**

S.41. 9. 7生 A型  
勤務先 株式会社谷川建設  
長崎市松山町3-90  
自 宅 長崎市小江原町  
330-687  
体力で勝負しま  
す。

## 祝 "倉田君、新店舗開店"

「リトルバー」 銅座金田ビル2F ☎ (27) 0030

各国のウイスキーとカクテル、ビール、ワインを取り揃え、おちついて、ゆっくりお酒が飲めるスペースをと思い開店しました。今後ともかゆい所に手がとどくバーでありたいと思っています。

倉 田 和 彦



## ☐ 同好会通信 ☐

☆ソフトボール同好会 雨中の激戦!!

	1	2	3	4	計
バットボーイズ	0	1	1	1	3
長崎青年協会	1	0	2	0	3

まだ勝利の味を知らない我がNYAチーム、だが今日は違っていた。岩満君の二度と見られない様な好投と、いつになくしっかりした守備陣とで目を疑うような好ゲーム。しかし空もおどろいたのか、突然の大雨に同点のまま降雨コールド。抽選により勝負を付ける事となった。こうなると普段の行いに差が出るのか……やっぱり負けました。

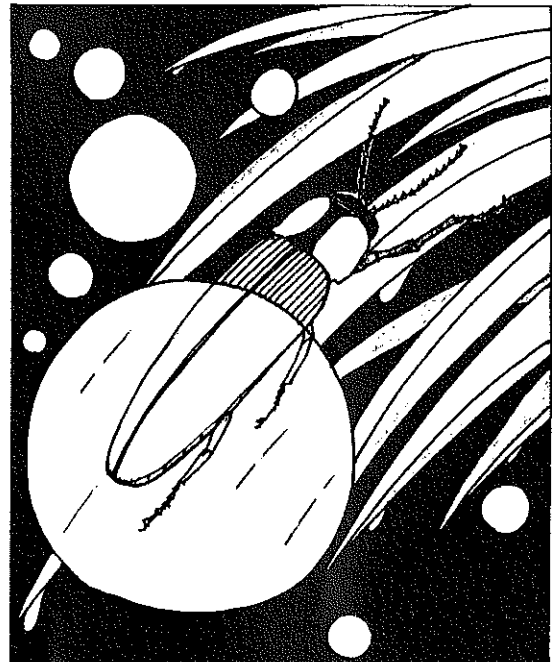
球栄会 早朝リーグ戦績 (瓊浦高校グラウンド)  
5月18日 対福茶屋B 1-13 負

☆敦ちゃん、梁ちゃんの釣り日誌

今回は一ノ瀬敦郎君親子のキス釣りです。

時 5月31日  
場所 茂木港沖

長男寛太君と二人で20匹のキスを釣りました。寛太君の好物はケーキではなく、オアシミだそうです。



ほたるのひ  
せつなくひかる  
きよきみず

